

お知らせ

□「3Dプリンタ研究会」

第1回活用事例研究セミナーを開催

日 時：平成26年1月27日(月) 13:30～16:20
 会 場：石川県地場産業振興センター本館 第3研修室
 定 員：100名
 参加費：無料
 演 題：「3Dプリンタの開発動向とモノづくりへの活用」
 (独)産業技術総合研究所先進製造プロセス研究部門
 基盤的加工研究グループ グループ長 岡根 利光 氏

「3Dプリンタ活用によるモノづくりの変革
 “鋳物造りの現場から”」
 (株)コイワイ 専務取締役 小岩井 修二 氏

問い合わせ先:企画指導部 076-267-8081

□新規導入設備の紹介

○ 蛍光X線分析装置

平成25年度JKA設備拡充補助事業により導入
 [用 途] 固体・液体試料に含有する成分を分析
 [メ-カ-型式] (株)リガク ZSX Primus
 [仕 様]
 ・測定元素:Be～U
 ・試料サイズ:φ50×h40mm
 ・雰囲気:大気、真空、Heガス
 [特 徴]
 これまでの装置に比べ軽元素、
 重元素の感度向上より、微量
 分析が可能となりました。



○ 振動レベル計

寄付金(株)日本パーツセンター)により導入
 [用 途] 環境における振動の測定・記録・解析
 (JIS C1510対応)
 [メ-カ-型式] リオン(株) VM-53A
 [仕 様]
 ・測定周波数:1～80Hz
 ・振動レベル:
 25～120dB
 (鉛直方向)
 30～120dB
 (水平方向)
 ・振動加速度レベル:
 30～120dB



□新規採択事業の紹介

○ 経済産業省 戦略的基盤技術高度化支援事業 (小規模事業者型)

□ 健康管理機器として電気インピーダンス装置に利用できる繊維電極付き伸縮性ベルトの開発
 共同研究機関：竹中繊維(株)、北里大学、北陸ウエブ(株)
 導電性繊維における編加工技術の高度化を図り、これまで使用されていた電極に代わる低コストで抵抗値を抑えた繊維電極を開発します。これを用い肺疾患などの診断に使用されている電気インピーダンス装置に利用可能な複数の繊維電極付き伸縮性ベルトの実用化を目指します。

○ 東京大学先端科学技術研究センター 共同研究創出支援事業

国立大学法人東京大学先端科学技術研究センター及び財団法人石川県産業創出支援機構が助成する次世代産業創造のための研究開発事業に採択された研究課題へ、工業試験場が参画支援します。

◆新技術・新製品研究開発支援事業

- ・「太陽エネルギーの多様利用・平準化によるスマートグリッドシステムへの応用」(株)アクトリー)
- ・「全ての基材を合成繊維とした色素増感太陽電池の開発」(倉庫精練(株))

◆新技術・新製品開発事業化可能性調査事業

- ・「プロトン型電気化学キャパシタの大容量化技術の調査研究」(テックワン(株))
- ・「色素増感太陽電池を組み込んだ工芸品の開発」(株)朝日電機製作所)

□中部公設試験研究機関研究者表彰

化学食品部の井上智実研究主幹が、「微生物を用いた環境浄化技術の開発」の功績が認められ、9月30日に研究功績者として、独立行政法人産業技術総合研究所中部センター所長賞を受賞しました。



□博士の学位を取得

下記の職員が博士の学位を取得し、博士取得者は39名になりました。

○松田 章(化学食品部 食品加工技術研究室室長):
 博士(生物資源環境学)

「醸造用酵母のリンゴ酸生成に関する研究」
 石川県立大学大学院 生物資源環境学研究所
 生物機能開発科学専攻